

信号機のない横断歩道での歩行者横断時における一時停止状況全国調査 2021年(JAF)

はじめに

これは2021年10月18日に(一社)日本自動車連盟(JAF)さんが発表した調査結果を、同連盟のH/Pから引用して紹介するものである。

調査は8月11日～30日のうち、月曜日から金曜日までの平日、小雨を含む雨天時以外、各都道府県2箇所ずつ、全国合計94箇所で信号機が設置されていない横断歩道を通過する車両8,281台を対象に行われた。その結果、一時停止した車は2,534台で過去最高の30.6%であり、昨年比9.3%増、一昨年比13.5%増となったものの、依然として約7割の車が止まらないという状況であった。

2016年の調査開始以来、長野県はトップを守り続けており、今回は過去最高の85.2%で、昨年比12.8%増であった。第2位は静岡県で63.8%、昨年比9.7%増であった。因みに全国平均は2016年7.6%、2017年8.5%、2018年8.6%、2019年17.1%、2020年21.3%と毎年増加している。

京都府は、2018年3.8%で38位、2019年5.0%で44位であったが、2019年10月以降、府警本部の要請でSDAの宅配バイク295台に一時停止を呼びかけるステッカーを貼付して訴えた効果があったのか、2020年は24位に浮上した。しかし、残念なことに今年はまた44位に逆戻りした。

2018年最下位の栃木県は2019年29位、2020年は36位、2021年22位と健闘した。また、2019年最下位の三重県は、2020年14位、2021年7位の好成績であった。低迷しているのは東京都で、2018年42位、2019年も42位、2020年は46位であり、今年の春からは、この結果を踏まえて(一財)東京都安全協会さん作成のステッカーをSDAのバイク1,774台のほか他社のトラックなど多数の車両に貼付して広報に努めたが、昨年に引き続き46位という不名誉な結果に終わった。

11月15日(月)に熊本市の寺原自校で実技講習会を開催したが、県警本部交通企画課の係長さんは、県の成績が2020年25.7%・17位、2021年は15.1%増の40.8%・15位であり喜んでおられた。

各社本部の安全担当各位は、以下のデータを参考に店舗管理者等を指導されたい。

■ 調査方法等

● 横断歩行者はJAF職員

横断歩道の立ち位置や横断しようとするタイミングを統一した。調査回数は1箇所50回、2箇所なので、100回。

● 調査場所

センターラインのある片側1車線道路で、原則として、調査場所の前後5m以内に十字路及びT字路交差点がない箇所で、道路幅員が片側2.75m～3.5m、交通量が3～8台/分を目安とし、制限速度が40～60km/h程度の場所。

● 調査対象車両

上記の横断歩道を通過する車両で横断歩行者側の車線を走行する自家用自動車、自家用トラック(白ナンバー)。

■ 2021年 調査結果

順位	都道府 県名	停止率 (%)									
1	長野	85.2	13	兵庫	43.0	25	鳥取	28.5	37	佐賀	21.7
2	静岡	63.8	14	山形	42.5	26	奈良	28.1	38	滋賀	20.7
3	山梨	51.9	15	熊本	40.8	27	神奈川	27.9	39	大阪	20.4
4	宮城	51.4	16	新潟	37.3	28	高知	26.6	40	福井	20.2
5	石川	50.7	17	岐阜	35.5	29	北海道	25.6	41	徳島	19.4
6	愛知	47.6	18	福岡	35.3	30	鹿児島	25.5	42	茨城	19.0
7	三重	47.0	19	長崎	32.9	30	千葉	25.5	43	和歌山	18.4
8	秋田	46.9	20	福島	32.1	32	香川	25.2	44	京都	16.8
9	岩手	45.7	21	沖縄	31.1	33	富山	25.1	45	青森	14.0
10	宮崎	45.0	22	栃木	31.0	34	広島	24.1	46	東京	12.1
11	島根	44.9	22	山口	31.0	35	埼玉	23.6	47	岡山	10.3
12	愛媛	43.1	24	大分	30.1	36	群馬	22.0	平均		30.6

■ 過去の調査結果

2020年

順位	都道府 県名	停止率 (%)									
1	長野	72.4	13	茨城	27.3	25	岐阜	19.7	37	群馬	13.9
2	兵庫	57.1	14	三重	27.1	25	福井	19.7	38	高知	13.4
3	静岡	54.1	15	福島	27.0	27	奈良	19.0	39	青森	12.9
4	新潟	49.4	16	千葉	26.7	28	滋賀	18.7	40	埼玉	12.4
5	島根	43.2	17	熊本	25.7	29	鹿児島	18.3	41	香川	12.1
6	山梨	35.8	18	山形	24.8	30	佐賀	18.1	42	大阪	11.8
7	長崎	35.0	19	神奈川	23.4	31	沖縄	18.0	42	徳島	11.8
8	愛知	32.5	20	岩手	23.2	31	山口	18.0	44	富山	10.7
9	福岡	31.4	21	北海道	22.4	33	和歌山	15.9	45	岡山	7.1
10	宮崎	31.3	22	鳥取	22.0	34	大分	15.7	46	東京	6.6
11	石川	29.3	23	秋田	21.8	35	愛媛	14.5	47	宮城	5.7
12	広島	27.9	24	京都	19.9	36	栃木	14.2	平均		21.3

2019 年

順位	都道府 県名	停止率 (%)									
1	長野	68.6	13	北海道	24.6	25	大分	15.0	36	徳島	9.0
2	静岡	52.8	14	宮崎	23.4	26	愛媛	14.2	38	和歌山	8.9
3	兵庫	43.2	15	神奈川	22.7	27	岩手	13.7	39	福島	8.7
4	島根	41.2	16	佐賀	20.9	28	岡山	13.4	40	群馬	8.2
5	新潟	36.2	17	山形	20.4	29	栃木	13.2	41	高知	7.8
6	福岡	33.6	18	長崎	19.1	30	鹿児島	13.1	42	宮城	7.4
7	千葉	31.0	19	広島	17.5	31	埼玉	11.6	43	東京	5.8
8	沖縄	29.8	20	秋田	17.4	32	滋賀	11.3	44	富山	5.3
8	石川	29.8	21	茨城	17.2	33	熊本	11.0	45	京都	5.0
10	愛知	28.8	22	大阪	16.5	34	福井	10.4	46	青森	4.4
11	山梨	26.0	23	奈良	16.1	35	香川	9.4	47	三重	3.4
12	鳥取	24.8	24	岐阜	16.0	36	山口	9.0	平均		17.1

2018 年

順位	都道府 県名	停止率 (%)									
1	長野	58.6	13	岡山	10.8	25	鹿児島	7.0	37	大阪	4.0
2	静岡	39.1	14	長崎	10.0	26	大分	6.7	38	京都	3.8
3	石川	26.9	15	愛媛	9.9	26	山口	6.7	39	福島	3.5
4	島根	26.5	16	沖縄	9.5	28	香川	6.1	40	宮城	3.4
5	鳥取	25.6	17	茨城	9.2	29	群馬	5.8	41	岐阜	2.2
6	愛知	22.6	18	熊本	8.8	30	山梨	5.6	42	青森	2.1
7	福岡	18.4	19	滋賀	8.3	31	岩手	4.9	42	東京	2.1
8	神奈川	14.4	20	佐賀	8.0	32	富山	4.8	44	和歌山	1.4
8	新潟	13.8	21	宮崎	7.9	33	福井	4.5	44	三重	1.4
10	千葉	11.9	22	埼玉	7.8	34	徳島	4.4	46	広島	1.0
11	奈良	11.8	23	秋田	7.6	35	北海道	4.2	47	栃木	0.9
12	兵庫	11.1	23	山形	7.6	35	高知	4.2	平均		8.6

以上